

RXC25-20L RXC25-30L

乾湿両用バキュームクリーナー 取扱説明書

この度は、RXC25-20L / 30L 乾湿両用バキュームクリーナーをお買い上げいただきありがとうございます。必ずこの「取扱説明書」をよく読み理解した上で、本製品を安全にご使用ください。また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。



*写真は RXC25-20L

■ 乾湿両用について

乾式：通常のごみを吸引します。（乾いた状態での使用）

湿式：水を吸引します。（湿った状態での使用）

*注）予告なくセット内容、デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。



警告

下記内容をお守りください。
重大な事故や死亡または重傷を負う可能性があります。

- ・ 本製品は、ゴミ、ほこりおよび水を吸い取る掃除機です。目的以外の使用を絶対にしないでください。
- ・ 洗剤および溶剤を含む発泡性の液体・ガソリンや薬品等引火性・有毒性のある液体・熱湯・油・アルミニウム、マグネシウム等の爆発性粉じんは絶対に吸い込まないでください。
- ・ 本製品は屋内用です。水気のある場所や雨下での使用はしないでください。感電の危険があります。
- ・ 日光下や高温高湿の場所で保管しないでください。
- ・ 濡れた手で掃除機を触らないでください。感電の危険があります。
- ・ モーターに過度の負荷を与えると過熱・引火し、火災の危険があります。
- ・ 電源は、AC100Vで使用してください。
- ・ 使用しない時は、電源コードを抜いてください。
- ・ 電源コードはプラグを持って抜き差しし、コードを引っ張って抜かないでください。
- ・ 電源コードを引っ張って本体を移動しないでください。
- ・ 電源コードを折り曲げたり過度に引っ張ったりしないでください。また、被覆がめくれついたり、断線およびショート等の異常がある場合は本製品を使用しないでください。
- ・ タンク内の掃除や付属品を付け替える時は電源スイッチを切り、電源を抜いてください。
- ・ 本体とタンクを切り離れた状態で、電源を入れないでください。
- ・ 本体を持ち上げた状態で使用したり、本体を逆さにしないでください。
- ・ 燃えているもの、高温度のものを吸い込まないでください。
- ・ タンク内のごみは毎作業後に捨ててください。
- ・ フィルターはこまめに掃除をしてください。吸引力低下だけでなく、モーターの破損や火災の原因になります。
- ・ 連続して 15 分以上モーターを稼働しないでください。稼働後は 1 分以上の冷却時間をとってください。
- ・ 1 回の作業時間は、2 時間以内で行ってください。(小休止を含む)
- ・ モーターが異音を発生したり、異臭や煙等の違和感がある時は使用しないでください。
- ・ 吸引時にノズルやホース等の通路が詰まった状態で稼働し続けしないでください。すぐに詰まりを除去してください。
- ・ モーター作動時は、本製品から離れないでください。
- ・ 電源コードを挿したまま放置・保管しないでください。
- ・ 本体の電子部品は、水洗いをしないでください。
- ・ 人や生き物に対して使用しないでください。
- ・ 本製品を改造・分解しないでください。
- ・ 子供の手の届く場所に保管しないでください。



注意

下記内容をお守りください。
負傷や物的損害の可能性があります。

- ・ 本製品は粉じんに対応していません。微細な粉じんは目詰まりを起こし、モーターの破損や火災の原因になります。
- ・ 水を吸引した後は作業後にフィルターの清掃および全ての部品を乾燥させてください。
- ・ 内部に水分が残った状態でごみを吸引すると詰まりやすくモーターの破損の原因になります。
- ・ 指定の付属品のみを使用してください。
- ・ ノズル、ホース等に過度の衝撃を与えたり、引っ張ったりねじったりすると損傷し、吸引力低下の原因になります。
- ・ フィルター、ノズル、ホースは消耗品になります。消耗した場合は交換してください。

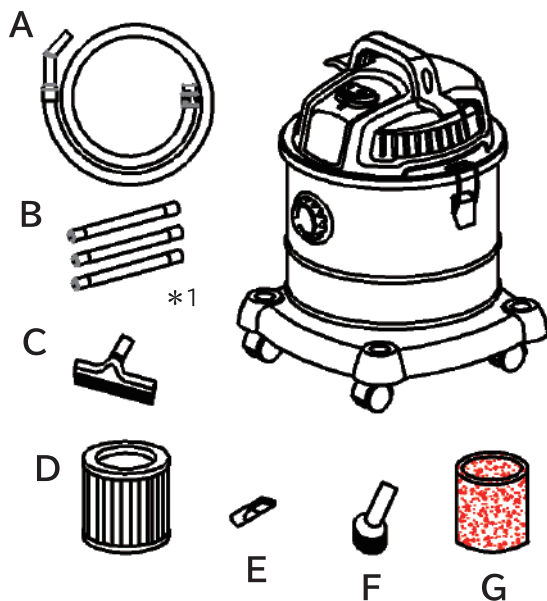
■ 各部名称・諸元



*写真は RXC25-20L

品番	RXC25-20L	RXC25-30L
電源	AC100V(50/60Hz)	
風量	約1.8m ³ /min	
真空度	約17kPa	
吸入仕事率	約200W	
定格消費電力	1200W	
タンク容量	20L	30L
吸水量	約14L	約21L
ホース長さ	約1.5m	
電源コード長さ	約3.5m	
騒音値	約81dB(A)	
幅×奥行	350×350mm	
高さ	520mm	660mm
質量 (ホース・付属品含む)	約5kg	約5.7kg

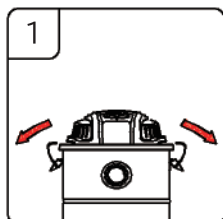
≪ 付属品 ≫



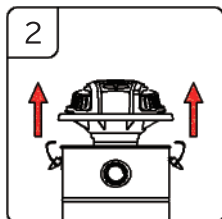
A	ホースアッセンブリ
B	延長パイプ
C	先端ノズル
D	カートリッジフィルター
E	隙間ノズル
F	ブラシノズル
G	フィルターシート
H	布フィルター

*1 B: 延長パイプ入組数
20L は 3 本、30L は 2 本

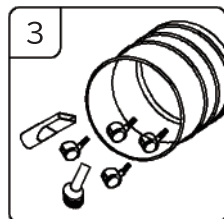
■ 組み立て



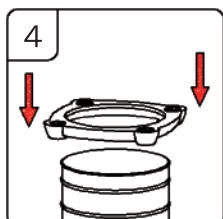
クリップを外します



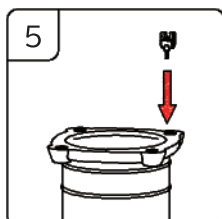
本体を外します



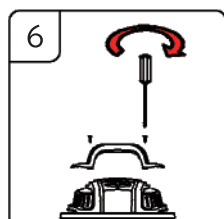
タンク内の部品を
外に出します



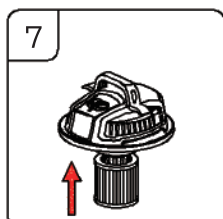
タンク底にベースを
押して取り付けます



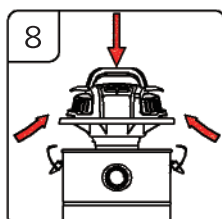
ベースにキャスターを
押して取り付けます



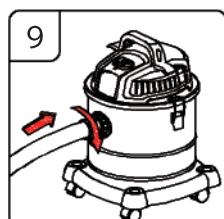
本体上部にハンドルを
取り付けます



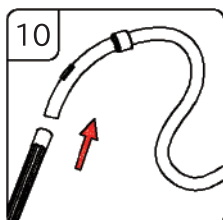
任意のフィルターを
取り付けます



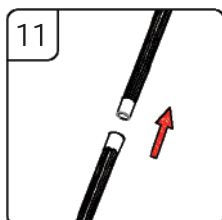
本体とタンクを接続
してクリップでロック
します



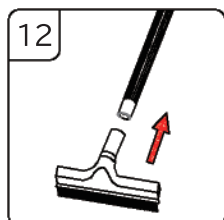
ホースをタンクの
吸入口に取り付けます



ホースに延長パイプを
取り付けます



さらに延長パイプを
取り付けます

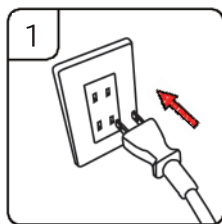


延長パイプに任意の
ノズルを取り付けます

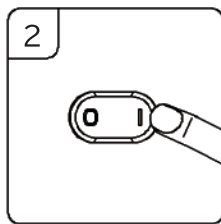


タンク吸入口と本体スイッチ側の向きを合わせて接続してください。
本体排気口がタンク吸入口の反対側になるよう接続します。

■ 吸引操作

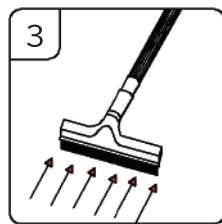


電源コードを電源に
挿します



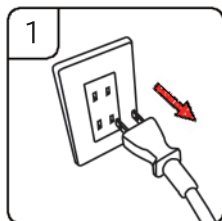
スイッチを「オン」に
するとモーターが回転し
吸引を開始します

○: オフ | : オン

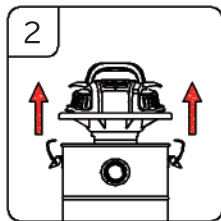


ノズルよりごみを
吸引します

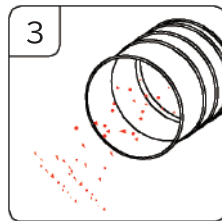
■ ごみの排出



スイッチをオフにして
電源コードを抜きます

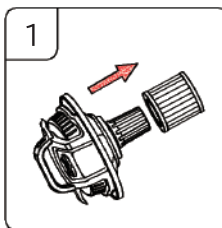


クリップを外し
本体を外します

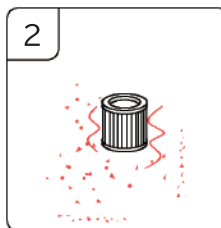


タンク内のごみを
排出します

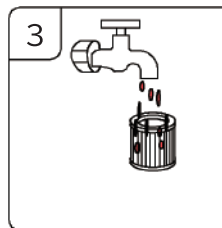
■ フィルターの清掃



フィルターを本体から
外します

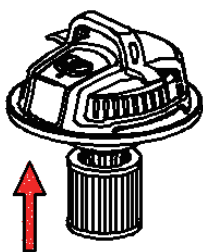


付着したほこり等を
払います



きれいなぬるま湯か
水で洗淨した後
乾燥させます

■ フィルターについて



本体下部の吸引部突起にカートリッジフィルターまたはフィルターシートを奥まで挿し込んでください。



挿し込みが不十分な場合、モーターの内部にごみが入り、モーター破損の原因になります

《 フィルターの種類 》



カートリッジフィルター

乾いたごみを吸引する時に使用します。(乾式用)
単体で取り付けます。



フィルターシート

液体を吸引する時に使用します。(湿式用)
単体で取り付けます。



布フィルター

乾いたごみを吸引する時に使用します(乾式用)。
カートリッジフィルターと併用して取り付けます。
*カートリッジフィルター単体でも使用は可能です。

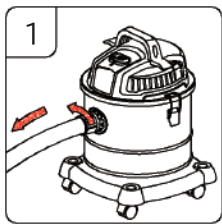


本体とタンクの間に挟んでクリップをロックします。
装着することでカートリッジフィルターの掃除の手間が省けます。

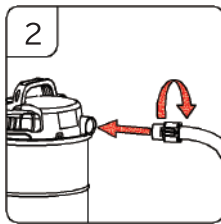


用途に合ったフィルターを選択してください。異なるフィルターを使用した場合、目詰まり等でモーター破損の原因になります。

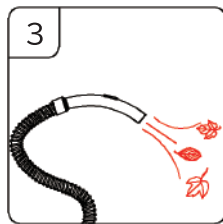
■ ブロー操作



タンクからホースを外します



本体排気口に
ホースを取り付けます



スイッチ「オン」で
空気を吐出します



ブローを使用する前に、タンクを空にしてください。

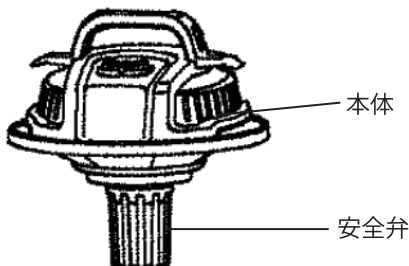
■ 安全弁について

本体のフィルターを取り付ける吸引部の奥に安全弁が内蔵されています。これは、本体が極端に傾いたり転がったり逆さを向いた時等、または水を吸引時にタンク内の水位が最大容量に達すると吸気路をふさいで吸引を停止する機構です。

安全弁が作動した場合、速やかに電源スイッチを「オフ」にして原因を対処してください。



安全弁作動時はモーター音が高くなります。
作動状態を続けるとモーターが破損し、火災等の原因になります。
スイッチを「オフ」にして、しばらく冷却時間を開けてください。



■ 付属品の収納について

タンクベース・本体に付属品（ノズル、延長パイプ等）を挿し込むことができる溝（オプションホルダー）が備わっています。各付属品を挿し込んで収納することができます。

■ メンテナンスについて

- ・ 使用前に、本体・各付属品に損傷・変形・摩耗等がないか確認してください。異常がある場合は使用を中断してください。
- ・ 使用時に振動・異音・異臭が発生したり、煙が出た場合は直ちに使用を中断し、適切な処置を行ってください。
- ・ 電源コード・プラグに損傷がある場合は使用しないでください。
- ・ 上記、他異常がある場合は使用せず、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。
- ・ タンク・フィルター・付属品は定期的に洗浄して状態を確認してください。
- ・ フィルターはごみやほこりで吸引力が低下します。使用後は毎回清掃してください。
- ・ フィルターは水または中性洗剤で洗うことができますが、こすり過ぎないでやさしく洗浄してください。
- ・ フィルターや各部品は、洗浄後はしっかりと乾燥させてください。
- ・ ノズル・ホース・ホース接続口が詰まっていないか確認してください。詰まっている場合は除去してください。
- ・ 本体に汚れが付着した場合は、乾いた布またはしっかりと絞った布でふき取ってください。電子部品に水がかからないようにしてください。
- ・ 風通しの良い屋内で保管してください。
- ・ 保管および使用していない時は電源コードを抜いてください。



株式会社レックス
〒501-0231岐阜県瑞穂市野白新田55-1

#3040824